

# 君津市 **初** の市民栄誉賞

今年の9月に行われたリオパラリンピック、ボッチャ競技混合団体戦で銀メダルを獲得した本市在住の廣瀬隆喜さんに君津市初の市民栄誉賞を贈りました。インタビューを通じて語られた廣瀬さんの喜びの声を特集します。

## リオパラリンピック ボッチャ競技日本代表 廣瀬 隆喜さん

**Q** 銀メダルを胸にふるさと君津市に凱旋した気持ちを教えてください。

**A** リオ出発前には、君津市で盛大な壮行会を開いていただきました。私は選手なので、競技の結果で、なんとか声援に伝えたいと思っていました。結果、個人では過去最高の順位、団体ではボッチャ競技としては初めてのメダルを獲得することができ、皆さんに良い報告ができて本当にうれしく思います。

**応援**  
ありがとうございました！

**Q** 周囲の方々の応援は力になりましたか？

**A** 同じチームとして戦った選手だけでなく、一緒に現地へ行ったスタッフ、日本からはるばる応援に来てくれた方、地元君津市の方、多くの方々から力をいただきました。選手村の部屋には、皆さんからいただいた寄せ書きを飾り、毎日眺めながら気合を入れていました。

**Q** 今後、さらにボッチャ競技を広めていくために、廣瀬さん自身どんなことをしていきたいですか？

**A** これまでも学校訪問などを通してボッチャの普及活動をしてきましたが、リオでの結果を受けて、今後さらにスポーツイ

ベントなどへのお誘いが増えるかと思えます。ボッチャをより多くの方に知っていただくためにも積極的にイベントに参加したいです。2020年の東京パラリンピックでは、会場が応援の方で満員になるような今のブームを切らさずにつなげていきたいです。

**Q** 4年後の東京パラリンピックへ向け抱負を聞かせてください。

**A** 選手として4年間しっかり準備して出場したいです。団体戦の目標は、残すところ金メダルだけです。強豪国のタイをはじめ、他の国も強化してくると思うので、今の日本に何が必要なのかをチームやコーチと相談しながら調整したいと思います。個人戦でメダルを取るには、まだまだ技術が足りないなので、自分の癖などを把握して今の自分からさらに進化できるように頑張ります。

**Q** 君津市初の市民栄誉賞を受賞した感想を聞かせてください。

**A** 今回、市民栄誉賞をいただいたこと、とてもうれしく思います。多くの方々のサポートがあったからこそ、これまでで最高の個人7位・チーム準優勝(銀メダル)という結果が残せました。ご支援、応援、寄せ書きなど本当にありがとうございました。この市民栄誉賞に恥じないように、2020年の東京パラリンピックに向けて頑張りたいと思いますので、引き続き応援よろしくお願ひします。

